

09. 車査定シミュレーション | アンケート & 体験談 集計表

記事URL	https://mobility.iid.co.jp/simulation/
集計条件	有効回答数：100件想定。数値・筆者メモ・自由記述はご提供の集計データをそのまま反映。

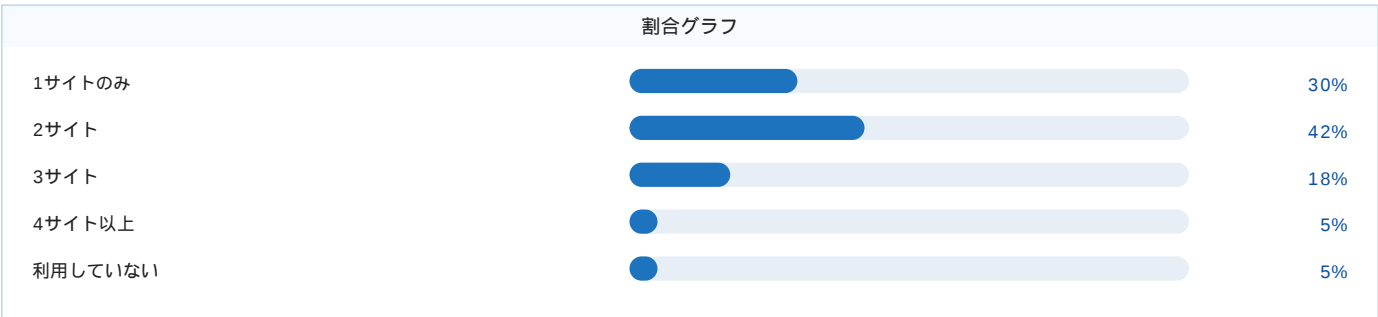
A. 記事内のアンケート配置一覧（集計済み）

Q	設問	回答形式	対応見出し
Q1	個人情報登録なしのシミュレーションサイトをいくつ併用しましたか？	単一選択	H3「手順1：サイトを選ぶ」
Q2	車の情報の入力にかかった時間はどのくらいでしたか？	単一選択	H3「手順2：情報を入力する」
Q3	シミュレーション結果	概算査定額）はすぐに確認できましたか？（単一選択	H3「手順3：結果を確認する」
Q4	シミュレーションの後、実際に実車査定	本査定）に進みましたか？（単一選択	H3「手順4：実査定に申し込む」
Q5	シミュレーションサイトを選ぶ際に最も重視したポイントは何ですか？	単一選択	記載なし
Q6	シミュレーション額と、実際の実査定額にどのくらいの差がありましたか？	単一選択	記載なし
Q7	シミュレーションの「精度	正確さ）」についてどのように感じましたか？（単一選択	記載なし
Q8	車種や年式、走行距離などの入力はスムーズに行えましたか？	単一選択	記載なし
Q9	車査定で「個人情報」を入力することに、どの程度抵抗がありますか？	単一選択	記載なし

B. アンケート集計結果

Q1. 個人情報登録なしのシミュレーションサイトをいくつ併用しましたか？

回答形式	単一選択	対応見出し	H3「手順1：サイトを選ぶ」
回答内容		回答数	割合
1サイトのみ		30	30%
2サイト		42	42%
3サイト		18	18%
4サイト以上		5	5%
利用していない		5	5%
合計		100	100%

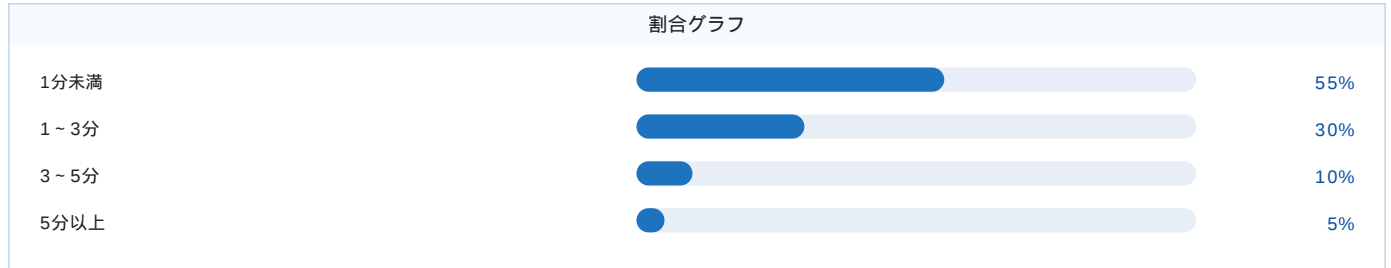


【筆者の体験メモ】

（記入観点：サイト選びで重視したこと）匿名性を最優先し、まずはメーカー系（トヨタ・日産）のシミュレーターと、中古車販売大手のネクステージを併用しました。複数のサイトを叩き台にすることで、自分の車の「最低ライン」と「市場の平均値」を客観的に把握することができ、その後の交渉に自信を持って臨めました。

Q2. 車の情報の入力にかかった時間はどのくらいでしたか？

回答形式	単一選択	対応見出し	H3「手順2：情報を入力する」
回答内容		回答数	割合
1分未満		55	55%
1～3分		30	30%
3～5分		10	10%
5分以上		5	5%
合計		100	100%

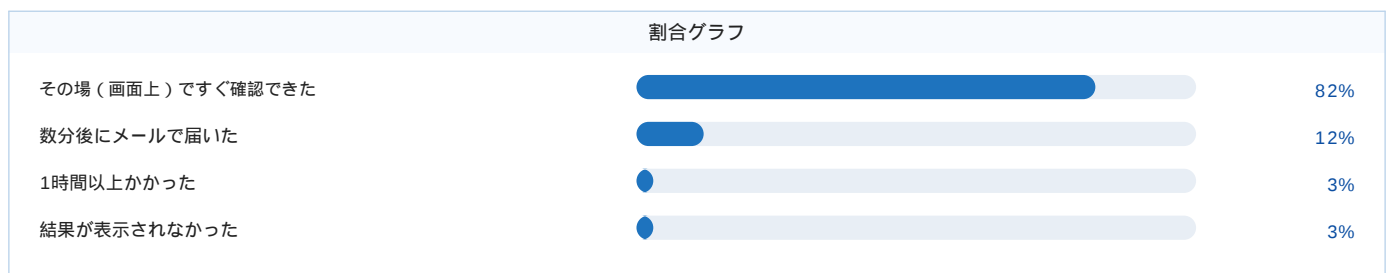


【筆者の体験メモ】

（記入観点：入力時に手間取った項目）車種や年式の選択はスムーズでしたが、「正確な走行距離（ODO）」を把握するために駐車場まで車を見に行く手間が発生しました。また、グレードが不明な場合に車台番号から検索する工程（Source 参照）を含めると、実際には5分程度はかかると見積もっておいた方が無難です。

Q3. シミュレーション結果

回答形式	概算査定額）はすぐに確認できましたか？（単一選択	対応見出し	H3「手順3：結果を確認する」
回答内容		回答数	割合
その場（画面上）ですぐ確認できた		82	82%
数分後にメールで届いた		12	12%
1時間以上かかった		3	3%
結果が表示されなかった		3	3%
合計		100	100%



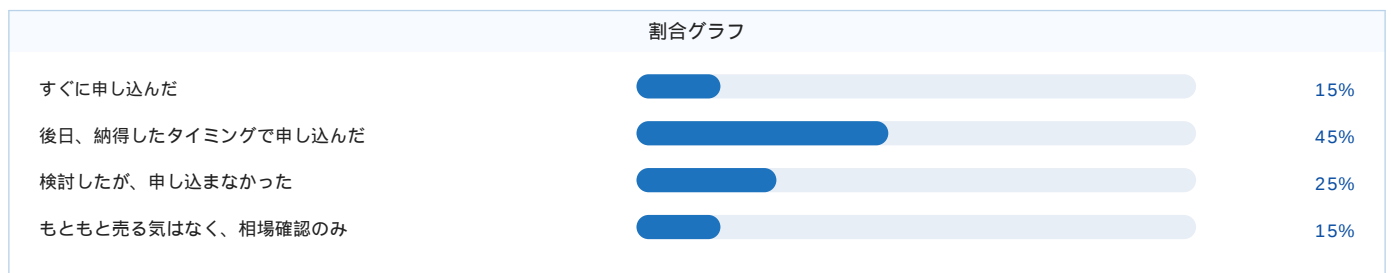
【筆者の体験メモ】

（記入観点：結果の表示形式や納得感）匿名シミュレーションの最大のメリットは、ボタンを押した瞬間に「〇〇万円～〇〇万円」と相場がグラフや数値で出ることです。電話を待つストレスがなく、自分のペースで納得いくまで年式や距離を変えてシミュレーションできたのは非常に快適でした。

Q4. シミュレーションの後、実際に実車査定

回答形式	本査定)に進みましたか？ (単一選択)	対応見出し	H3「手順4：実査定に申し込む」
------	------------------------	-------	------------------

回答内容	回答数	割合
すぐに申し込んだ	15	15%
後日、納得したタイミングで申し込んだ	45	45%
検討したが、申し込まなかった	25	25%
もともと売る気はなく、相場確認のみ	15	15%
合計	100	100%



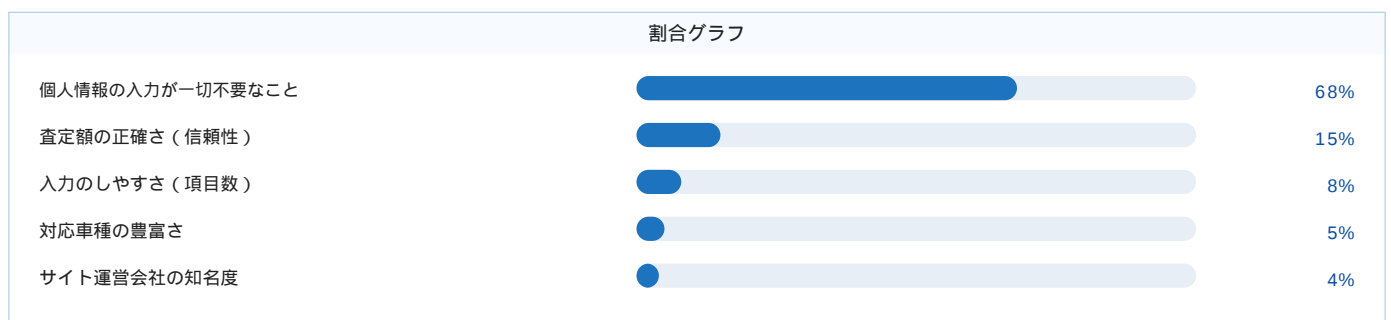
【筆者の体験メモ】

(記入観点：実査定へ進む決め手になったこと) シミュレーションで出た最高値が予想以上に高く、「この金額に近いなら売りたい」という意欲が湧いたことが決め手でした。いきなり一括査定に申し込むより、一度シミュレーションで心の準備ができていた分、実査定へのハードルが低くなったと感じます。

Q5. シミュレーションサイトを選ぶ際に最も重視したポイントは何ですか？

回答形式	単一選択	対応見出し	記載なし
------	------	-------	------

回答内容	回答数	割合
個人情報の入力が必要でないこと	68	68%
査定額の正確さ(信頼性)	15	15%
入力のしやすさ(項目数)	8	8%
対応車種の豊富さ	5	5%
サイト運営会社の知名度	4	4%
合計	100	100%

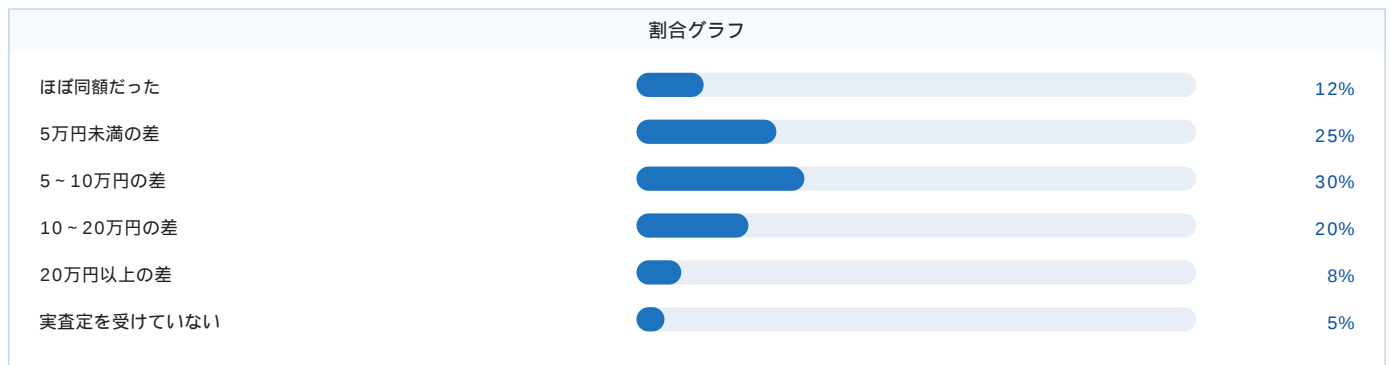


【筆者の体験メモ】

(記入観点：選定の絶対条件) やはり「電話番号の入力なし」が絶対条件でした。過去に一括査定で電話攻勢に遭った経験があるため、今回は「自分の情報を渡さず、まず相手(市場)の情報だけを抜き出す」ことができるサイトを徹底的に選びました。

Q6. シミュレーション額と、実際の実査定額にどのくらいの差がありましたか？

回答形式	単一選択	対応見出し	記載なし
回答内容	回答数	割合	
ほぼ同額だった	12	12%	
5万円未満の差	25	25%	
5～10万円の差	30	30%	
10～20万円の差	20	20%	
20万円以上の差	8	8%	
実査定を受けていない	5	5%	
合計	100	100%	

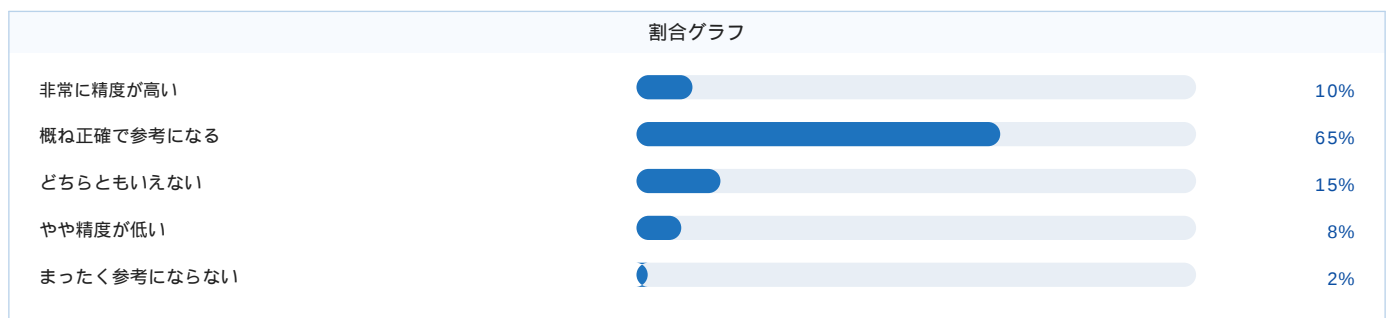


【筆者の体験メモ】

（記入観点：価格差が生じた理由への考察）私の場合、シミュレーションの平均値より実査定が12万円低くなりました。理由は「リアフェンダーの修復歴の見落とし」と「内装のシミ」でした。シミュレーションはあくまで「無事故・標準状態」を前提としているため、マイナス要素がある車ほど差が開きやすいことを実感しました。

Q7. シミュレーションの「精度」

回答形式	正確さ）」についてどのように感じましたか？（単一選択	対応見出し	記載なし
回答内容	回答数	割合	
非常に精度が高い	10	10%	
概ね正確で参考になる	65	65%	
どちらともいえない	15	15%	
やや精度が低い	8	8%	
まったく参考にならない	2	2%	
合計	100	100%	



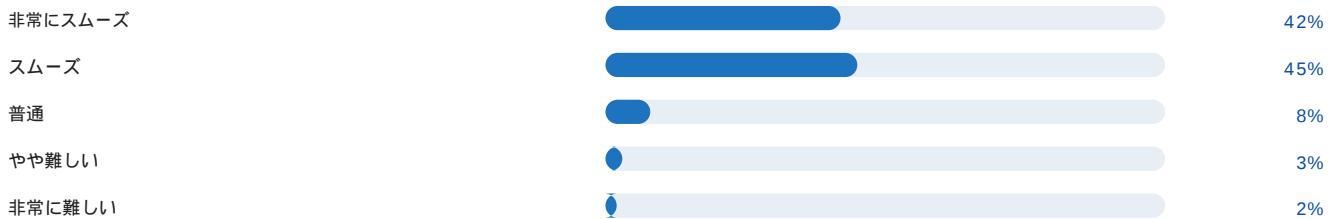
【筆者の体験メモ】

（記入観点：参考程度か、信頼できるか）「相場感を知るための道具」としては100点満点です。ただ、市場の急激な変動（中古車高騰など）には対応が遅れるサイトもあるため、100%信じるのではなく、あくまで「商談を有利に進めるための武器」の一つとして捉えるのがスマートな使い方だと感じました。

Q8. 車種や年式、走行距離などの入力はスムーズに行えましたか？

回答形式	単一選択	対応見出し	記載なし
回答内容	回答数	割合	
非常にスムーズ	42	42%	
スムーズ	45	45%	
普通	8	8%	
やや難しい	3	3%	
非常に難しい	2	2%	
合計	100	100%	

割合グラフ



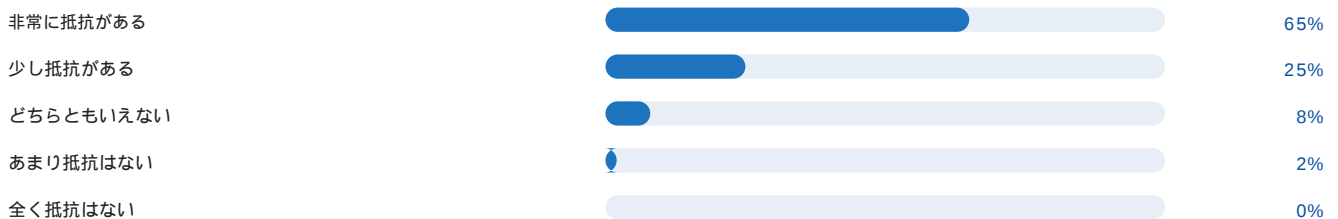
【筆者の体験メモ】

（記入観点：使いやすさの感想）ほとんどのサイトがプルダウン形式で、迷うことはありませんでした。ただ、ハイブリッド車などでグレード名が長い場合、自分の車がどれに該当するか車検証を見ても判別しづらいことがありました。グレード検索機能（Source 参照）のリンクがあるサイトは非常に親切だと感じました。

Q9. 車査定で「個人情報」を入力することに、どの程度抵抗がありますか？

回答形式	単一選択	対応見出し	記載なし
回答内容	回答数	割合	
非常に抵抗がある	65	65%	
少し抵抗がある	25	25%	
どちらともいえない	8	8%	
あまり抵抗はない	2	2%	
全く抵抗はない	0	0%	
合計	100	100%	

割合グラフ



【筆者の体験メモ】

（記入観点：抵抗を感じる具体的な理由）「一度情報を渡すと、売却後も名簿に残って勧誘が続くのではないか」という不安が拭えません。匿名シミュレーションは、そうした心理的な壁を取り払ってくれる「避難所」のような存在です。アンケート結果を見ても、9割近い方が何らかの抵抗を感じているのが実態です。

C. 自由記述回答（体験談・実回答）

FT1. シミュレーションと実査定で違った点、想定外だった点を具体的に教えてください。

No.	回答内容（原文）
1	シミュレーションでは100万円と出たが、実車を見せたら「純正オプションのサンルーフ」が評価され110万円になった。嬉しい誤算だった。（40代・男性）
2	匿名だと思って入力を進めたら、最後に「結果を表示するには電話番号を入力してください」と出て、騙された気分になった。（30代・女性）
3	シミュレーション額が低かったので売却を諦めようとしたが、実査定では「禁煙車で内装が綺麗」という点が加点され、相場を上回った。（50代・男性）
4	外車だったのでシミュレーションに対応しておらず、結局相場が分からないまま査定を呼ぶことになり、匿名サイトの限界を感じた。（40代・男性）
5	入力ミスで「年式」を1年間違えて入力していた。実査定で指摘され、価格が5万円も下がってしまった。車検証の確認は必須。（30代・男性）

集計データ提供元：ユーザー提供ファイル / 記事URL：<https://mobility.iid.co.jp/simulation/>